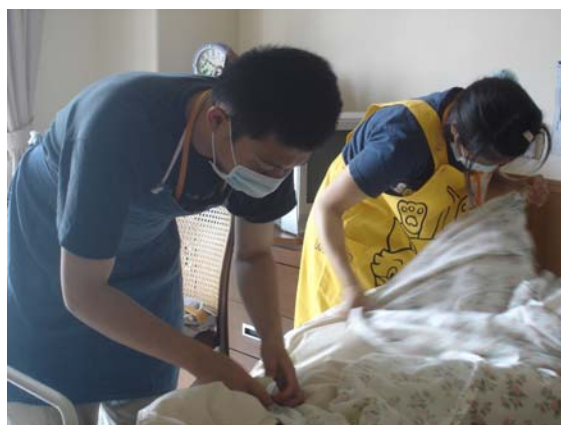


知的障害者介護業務就労支援

知的障害者が^{もたら}齎す介護される人への癒し効果の可能性

平成19年度～平成21年度まとめ



高齢者施設でのシーツ交換業務を行っている
西田好男さんと斉藤愛実さん

特定非営利活動法人 プーブ
代表理事 吉村 久美子

～ 知的障害者が介護の仕事に従事する可能性を模索したキッカケ ～

平成 16 年 6 月、以前、勤務していた障害者就労施設で、県内の養護学校（現在の特別支援学校）高等部 2 年（仮名：K 子さん）を実習で受け入れたことがありました。

実習期間は 5 日間で、これまでも、養護学校、金沢大学、金城大学などの様々な学生の実習生の受入れを実施していましたが、この K さんが、私が実習を担当させていただいた中で、最も、まわりの家族や担当の先生方が驚く程、成果が現れた実習となりました。

実習のガイダンスを行う実習事前打ち合せの時は、私たち指導員の質問に対して、K さんの母親や担任の先生が受け応えされており、K さんは、会話に参加することなく、俯いていたり、不安そうにそわそわしているだけでした。

このように本人との意思疎通が出来ないまま、実習を開始しました。

事前情報で分かっていたことは、本人には“夢”があり、将来、ヘルパーとなって、お年寄りの介護がしたいということでした。

施設での実習の業務は、身体障害者の方が印刷業務に従事していた為、実習の中心は、製本に関連する内容のものでした。

しかし、実習期間中に、少しでも本人の夢につながる何かを経験していただきたいと思い、同一法人内にある授産施設で、看護師をお願いして、施設入所者のシーツ交換の補助を実習に組み込みました。

これまで、意思をはっきりと伝えられなかった K さんは、夢に向かって、近づいたことがきっかけだったのか、やりたい仕事ができ達成感からだったのか、または、あきらめなければ出来るという実感が、自信に結びついたのか、実習を行う中で、明らかに表情に変化が見受けられました。

それから、様々な部分で実習前と、実習中で、違いが見受けられました。

特に、大きく変わったところは、仕事に対して、積極的になり、作業完了の報告や、わからない時の質問をはっきり告げられるようになり、何より、笑顔で仕事を楽しんでおられました。

この実習を行うことで、

誰かの為に役に立つ仕事（＝介護の仕事）をやってみること
一生懸命、夢に向かって進むこと
あきらめないこと

などが、どれだけ知的障害者の方の希望となり、就労への可能性を広げるのかを実践で結果として残すことができました。

その後、

『地域の実情に応じて、地域サービスを必要としているにもかかわらず、現在の社会資源のみでは対応困難な者に対して社会福祉サービスを増進および創出することによって、必要とするニーズを提供し、地域アメニティの向上を図ることを目的』として、平成17年7月1日にNPO活動を始めました。

NPO 活動を行う中で、K子さんの実績を生かし、知的障害者と介護を結びつける事業はないかと、福祉の関係機関に尋ねまわ中、養護学校の校長先生に、「金城短大の和泉教授を訪ねてみるとよい」と、アドバイスをいただいたことがきっかけで、金城大学短期大学部（以下、金城短大）和泉 美智枝教授へ電話をかけてみることにしました。

この時の一本の電話から、知的障害者の方が介護業務の担い手として、どのような成果を齎すのかを模索しながらの就労支援の始まりとなりました。

この就労支援では、必ずしも、全ての知的障害者に介護業務がマッチするとは限らないが、一つのことを繰り返して行うことができる特性や、駆け引きのない人間関係を構築できる特有を生かすことが出来るなら、必ず、天職となる人たちがいるに違いない。そして、その天職を心から待ち望んでいる人が、少なくないと確信しています。

それは、私自身が、介護業務を行う中で、身体的・精神的な負担が大きいながらも、人の役に立つこと、人に感謝されるこの介護業務の厳しさ、楽しさを日常業務で実感し、充実した日々を送っているから言えることだろうと思います。

今後も、知的障害者の方の未知なる可能性が広がっていくこと、そして、純粹に生きる姿と共に、私自身が活動していけることに感謝しながら、一人でも多くの就労を望んでいる知的障害者が、介護される方たちの支えとなる、大きな役割を果たす介護職として、成長する姿を見守っていきたいと願っています。

この『知的障害者介護業務就労支援研究～知的障害者が齎す介護される人への癒し効果の可能性～平成19年度～平成21年度 まとめ』が、就労支援を行う一人でも多くの支援者の方に有効に利用していただけるよう、また、一人でも多くの知的障害者とその家族が、夢と希望をもって、介護の仕事にチャレンジしていけることを願って、まとめをさせていただきました。

目次

第一章 知的障害者ホームヘルパー3級資格取得受講者対象の支援

《平成19～20年度 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修（実習受入）についての報告》

平成19年度

Aさん、Bさん実習受入

平成20年度

Cさん、Dさん実習受入

第Ⅱ章 知的障害者ホームヘルパー3級資格取得後、高齢者施設でのボランティア実習

I. 平成19年12月19日～平成20年12月26日

西田好男さん、斉藤愛実さんボランティア実習

II. ボランティアでの実習を踏まえた就労支援の流れ

III. 介護日誌&実習記録

IV. 斉藤愛実さんのこれまでの発表文紹介

V. 手順書 ・ シーツ交換 ・ ベッドメイキング

VI. 手順書 ・ 環境整備

第一章

知的障害者ホームヘルパー3級 資格取得受講者対象の支援 (訪問介護実習受入)

○●○○●○第一章○●○○●○

平成19年4月に、金城短大の和泉教授との出会いにより、下記の研究報告書（和泉教授著書）を読ませていただきました。

- ①『知的障害者の就労支援Ⅱ－石川県におけるホームヘルパー3級養成研修の実施＜その1＞』
- ②『知的障害者の就労支援Ⅲ（研究ノート）』

石川県では、知的障害者ホームヘルパー資格取得研修を、平成16年より開催しているということで、下記の2つの事柄について、和泉教授と討議しました。

1つ目は・・・

平成19年度の知的障害者ホームヘルパー資格取得研修で、私たちのNPO活動の協力体制により、何か出来ることはないか。

2つ目は・・・

平成16年度から、これまでの3年間の研修終了者で、資格は取得したが、能力があるにも関わらず、就職には結びついていない受講者に対して、何らかの就労支援はできないか。

まず、一つ目の平成19年度の知的障害者ホームヘルパー資格取得研修については、石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター（以下、研修センター）の研修担当職員に、調整していただき、研修の見学からスタートしました。

研修、実習を行う上で、特に重点をおいたのは・・・

介護の業務で覚えなければいけない必須項目を、どのようにわかりやすく伝えるか
介護される人がどんな気持ちでいるかを、どう理解してもらうか
介護業務の楽しさを、どうすれば感じてもらえるか

でした。この3点に重点をおき、研修を受講している様子を見学し、どのように実習を受け入れしていくかの検討を行いました。

・ 研修～実習までの流れ

- 7.24(水) 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修開催要項及びカリキュラム受取
7.30(月) 講義[サービス利用者の理解] 見学
参考資料：『サービス利用者の理解（H19.7.30）』
8.20(月) 実技[実技・寝具・衣類の介護] 見学
参考資料：『実技「体位・姿勢変換の介護」』、『実技「寝具・衣類・の介護」』
8.29(水)、31(金) Aさん実習受入
8.31(金)、9.3(月) Bさん実習受入

実習受入手順

研修センターより、＜平成 19 年度「知的障害者ホームヘルパー資格取得研修における実習（ホームヘルプサービス同行訪問）について（依頼）＞受取・・・(あ)(き) 参照

＜実習受入確認票＞他を作成し、研修センターへ提出

研修センターより、＜平成 19 年度「知的障害者ホームヘルパー資格取得研修」における実習の個人表、記録及び研修に関する調査について＞受取・・・(い)(く) 参照

＜実習生受入スケジュール＞作成し、研修センターへ提出・・・(う) 参照

同行訪問後、受講生が＜実習の記録＞を記入

＜実習受入感想＞を作成し、研修センターへ提出・・・(え)(け) 参照

＜平成 19 年度「知的障害者ホームヘルパー資格取得研修における実習」の実習の記録及び謝礼状の送付＞受取・・・(お)(か)(こ)(さ) 参照

＜知的障害者ホームヘルパー資格取得研修に関する調査について＞を、知的障害者ホームヘルパー資格取得研修 和泉研修委員長へ、提出・・・(し) 参照

・ 実習受入の流れ

Aさん実習

(あ) Aさんのプロフィール

A(男性)

20歳(当時)

障害程度：療育手帳B

実習日：平成19年8月29日、31日

(い) Aさんの配慮事項

配慮事項等

- ・日常生活は自立しており、素直な性格
- ・犬が苦手である
- ・指示されたことはできるが、状況判断は難しい面がある。
- ・講義内容はほぼ理解していると思われる。
- ・家事援助では掃除、洗濯が得意である。

(う) 実習受入スケジュール

| 日時 | 内容 | 担当 |
|------------|--|---|
| 8月20日(月) | 実習受入確認票他提出 | 吉村久美子 |
| 8月24日(金) | T市役所同行訪問承諾 | 吉村久美子 |
| 8月25日(土) | 実習生受入スケジュール作成 | 吉村久美子 |
| 8月27日(月) | 利用者様同行訪問承諾、ケアマネ同行訪問承諾 | 吉村久美子・酒井浩行 |
| 8月29日(水) | A実習生受入 10:00 ジャスコ松任 集合 S・10:20 出発 S・11:00~12:30 調理援助 S 13:20 現地到着 SY・13:30~14:00 通院介助 S 15:30 出発 Y・16:00~16:30 通院介助 Y・17:00 ジャスコ松任 解散 Y | 酒井 浩行 吉村久美子 |
| 8月31日(金) | A実習生受入、 10:00 ジャスコ松任 集合 Y・10:20 出発 Y 11:00~12:30 調理援助 Y・13:30~14:00 通院介助 Y 15:30 出発 Y・16:00~16:30 通院介助 Y・17:00 ジャスコ松任 S | 酒井 浩行 吉村久美子 ☆16:20 入浴介助 (送迎: 酒井浩行) |
| 8月31日(金) | B実習生受入 10:00 ジャスコ松任 集合 S・10:20 出発 Y 11:00~12:30 調理援助 Y・13:30~14:00 通院介助 Y 15:30 出発 Y・16:00~16:30 通院介助 Y・17:00 ジャスコ松任 S | 吉村久美子 ☆16:20 入浴介助 (送迎: 酒井浩行) |
| 9月3日(月) | B実習生受入 10:00 ジャスコ松任 集合 Y・10:20 出発 Y 12:30 調理援助 Y・13:30~14:00 通院介助 Y 15:30 出発 Y・16:00~16:30 通院介助 Y 17:00 ジャスコ松任 解散 S | 吉村久美子 ☆16:20 入浴介助 (送 迎: 酒井浩行) |
| 9月14日(金)まで | 実習の記録(実習担当者感想欄記入送付) | 吉村久美子 |
| 9月末日(日)まで | 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修に関する調査について記入送付 | 吉村久美子 |

(え) 同行訪問者からの実習受入感想

| | |
|--------|--|
| 実習受入日時 | 8月29日(水) 11:00~12:30 |
| 実習担当者 | 特定非営利活動法人 プウプ 酒井 |
| 実習内容 | 調理援助 |
| 実習の感想 | <p>あいさつをしてから、手洗いは研修で習ったとのでしっかり洗っていました。朝食の食器類の洗い物、野菜の皮剥き、大根をおろしました。合間に食器洗い、テーブルの上の掃除をしました。</p> <p>指示されたことは、しっかり返事をし、終わったら終わりましたと、報告できていた点は、非常によかったと思います。</p> <p>食器はきれいに洗えていましたが、なべは底に汚れが残っていたので指導しました。</p> <p>髭をそっていなかったなので、訪問前の身嗜みについて話しをしました。</p> <p>本人の感想は、少し疲れたけど楽しかったとのこと。</p> <p>昼食は、コンビニのおにぎりとお茶を持参していました。</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>8月29日(水) 13:30~14:00 16:00~16:30</p> <p>8月31日(金) 11:00~12:30</p> <p>13:30~14:00 16:00~16:30</p> |
| 実習担当者 | 特定非営利活動法人 プウプ 吉村 |
| 実習内容 | 調理援助、通院介助 |
| 実習の感想 | <p>実習では、立っている姿勢も座っている姿勢も非常に好感が持てました。特に、座っている姿勢は手を膝の上に置き、背筋が真っ直ぐでしたので、私自身も見習いたいと思いました。</p> <p>また、病院での通院介助では、車椅子の操作を指示どおり行っていただき、大変助かりました。</p> <p>調理援助でも、なすの味噌炒めを作ったり、お茶碗洗い、机の上拭き、お味噌汁の中にお味噌を入れたり、野菜を洗っていただきました。</p> <p>お茶碗洗いは、日頃から行っているということで、きちんと洗っていただけました。その他も、指示どおり行っていただき、問題なく出来ました。</p> <p>挨拶も、はっきり大きな声で挨拶していただきましたので、よかったと思います。もっともっと慣れていくことによって、訪問先でのコミュニケーションがスムーズになっていくと期待しています。今後も、よい姿勢や、好感の持てる挨拶、お茶碗洗い、料理などを継続して行うことによって、自分の力として身につけていって欲しいと思います。</p> <p>二日間の実習、お疲れ様でした。これからも、頑張ってください。</p> |

(お) 実習の記録 (Aさん記入 原文の通り)

実習内容について

8/29

- ① 活動内容：調理援助通院介助
- ② 出来た事：作業終了の報告、手洗い、野菜のかわむき、テーブルふき、お茶わん洗い、だいこんおろし、食事のじゅんぴ、あいさつ、へんじ、車いすかたづけ
- ③ 難しかった事：記入無

実習全体の感想

お茶わん洗いをしました。きれいに洗えました。

8/31

- ① 活動内容：通院介助調理援助
- ② 出来た事：あいさつ、なすびいため、お茶わん洗い、つくえふき、みそ汁みそ入れ、やさしい洗い、車いすかたづけ
- ③ 難しかった事：記入無

実習全体の感想

なすびいためをしました。ちょっとつかれました。

(か) お礼状 (Aさん記入 原文の通り)

拝啓 朝夕の風が気持ちいい季節となりました。

先日はお忙しい中 実習をさせていただき

ありがとうございました。

お茶わん洗いの仕事が楽しかったです。

これからもこの経験を生かしてがんばっていきたいと思います。

敬具

Bさん実習

(き) Bさんのプロフィール

| |
|---------------------|
| B (女性) |
| 18 歳 |
| 障害程度：療育手帳 B |
| 実習日：平成19年8月31日、9月3日 |

(く) Bさんの配慮事項

| |
|---|
| 配慮事項等 |
| <ul style="list-style-type: none">・新しい場面になれるのに時間がかかるが、素直で人懐っこい性格である・鳥が苦手である・家事援助では掃除、洗濯、簡単な調理などができるが、指示を待つことが多く、やや丁寧さにかける |

(け) 同行訪問者からの実習受入感想

| | |
|--------|--|
| 実習受入日時 | 8月31日(水) 11:00~12:30 13:30~14:00 16:00~16:30 9月3日(月) 11:00~12:30 13:30~14:00 16:00~16:30 |
| 実習担当者 | 吉村 久美子 |
| 実習内容 | 調理援助、通院介助 |
| 実習の感想 | <p>一日目の調理援助のメニューは、カレーライス、なすの味噌炒め、ほたて焼き、ベーコン焼き、具たくさんとん汁、トマトでした。Bさんには、カレーの野菜を洗う・切る・炒める、ベーコンを炒める、とん汁の野菜を洗う切るを、行っていただきました。自宅でも作ったことがあるということで手際よく作れました。</p> <p>二日目には、自宅でお母様と肉じゃがを練習してこられたようで、意欲が感じられ嬉しく思いました。二日目のメニューは、ピーマン焼き、いか焼き、肉じゃが、納豆、ひじきで、肉じゃがの野菜と肉を切る・炒める、ひじきをもどす、いかとピーマンを焼く、納豆とねぎを混ぜるを、行っていただきました。</p> <p>一日目のカレーを作ったことを、自宅で話をしたら、お母さんが、「凄いね」と言ってくれた、お父さんとおじいちゃんが「よかったね」と言ってくれたと嬉しそうに話をされていました。おうちの方の励ましが意欲につながったと思います。</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>調理の途中で、気分が悪くなったと言ひ、少し休んでいただきました。その後、途中で実習を終えますかと訪ねたところ、最後までやり遂げたいという本人の意思でしたので、通院介助に向かいました。</p> <p>通院介助では、積極的に車椅子を操作されていましたので、ヘルパーの仕事に対して、頑張りたいという前向きな気持ちが伝わってきました。</p> <p>これからも、ご自宅で、調理や下膳、配膳を日頃から行うことによって、介護の現場で生かせることが多いと思いますので、継続して行って欲しいと思います。学校を卒業したら、介護の仕事に就きたいと話されていた熱意を忘れず、自信を持って、自分の進みたい夢に向かって一生懸命努力してください。きっと、みなさんから愛されるヘルパーになってくれると期待しています。</p> <p>二日間の実習、お疲れ様でした。これからも、頑張ってください。</p> |
|--|--|

(こ) 実習の記録 (Bさん記入 原文の通り)

| | |
|-----------------------|---|
| <u>実習内容について</u> | |
| 8/31 | |
| ① 活動内容 | 通院介助 調理 |
| ② 出来た事 | カレーづくり、ちゃわんあらい、あいさつ、車いすかたづけ、買い物 |
| ③ 難しかった事 | とくになし |
| <u>実習全体の感想</u> | |
| とてもうまくできました。 | |
| 9/3 | |
| ① 活動内容 | 通院介助 調理 |
| ② 出来た事 | 肉じゃがを作りました ピーマンをやいた いかもやいた。おちゃわんもあらった。車いすおした。ひじきを入れた。 |
| ③ 難しかった事 | 記入無 |
| <u>実習全体の感想</u> | |
| いためたのがよかったです。又やりたいです。 | |

(さ) お礼状 (Bさん記入 原文の通り)

| |
|---|
| <p>拝啓 朝夕の風が気持ちいい季節となりました。</p> <p>先日はお忙しい中実習をさせていただきありがとうございました。</p> <p>カレーライスを作ったのがよかったです。吉村さんがやさしかったです。</p> <p>車いすをおしたりしたのがいい勉強になりました。はいぜんをしました。がんばりました。</p> <p>お話をしてあげたのがよかったです。</p> <p>これらもこの経験を生かして、がんばっていきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">かしこ</p> |
|---|

(し) <知的障害者ホームヘルパー資格取得研修に関する調査について>記入結果（簡略）

Q. 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修 研修委員長（金城大学短期大学部）和泉 美智枝教授

A. 特定非営利活動法人 ブウブ 代表理事 吉村 久美子

Q. 受講生について、モチベーション、意欲、態度、学習能力等のような印象を持たれましたか。困難性を感じられましたら、その点もお書き下さい。

A. 受講生の方の実習に対しての意欲は感じられましたが、就労に対しての意欲はやや低かったように思います。

一日目で調理を行い、二日目には家で調理の練習を行ってくる等、意欲が感じられた。

Q. 開催時期・講座の開始・終了時間は適当でしたか。

A. 特に問題なし

Q. 研修環境構成（物的、人的）について、①、②、③にお答え下さい。

①会場（福祉総合研修センター、女性センター、各実習施設）は妥当でしたか。

A. 特に問題なし

②実習施設に受け入れ状況について、問題点があればお書き下さい。（実習担当者のみ）

A. 訪問先での身だしなみに注意することがありました。又、訪問先でのお宅の家の奥が気になるようでしたので、注意しました。

③研修補助員の配置に関して、数、担ってほしい役割等ご意見をお書き下さい。

A. 配慮事項等で、調理援助等の実習に入る場合、日頃、行っている家事の具体例が記載してあれば、実習で生かしたいと思います。

Q. カリキュラムについて①、②、③、④にお答え下さい（担当されたものについて）。

①講義・実技・実習の開講時間は十分でしたか。

A. 特に問題なし

②受講生が最も興味を持った内容はどのあたりでしたか。

A. 調理援助の料理・下膳・配膳でした。

③受講生の理解（活動）が困難と思われた内容はどのあたりでしたか。

A. 特になし

④受講生に対してもっと時間をかけた方がよいと思われる内容がありましたら、お書き下さい。

A. 実際に訪問して、ドアの閉め方、くつの並べ方、訪問先でキョロキョロしない等、知らないお家へ行った時の対応など

Q. 受講生が今後この分野で就労するに当たって参考になることをいろいろな角度からご意見としていただきたいです。

A. 指示（手指の洗いや、車椅子の操作等）どおり、かなり高いレベルで、行うことができる。この点を生かし、本人の就労意欲が持続できるようサポート出来れば、高度なヘルパー技術が期待できる。

Q. 現行でいう2級の養成についてご意見をお聞かせ下さい。

A. 是非行って欲しい。

Q. その他運営全般でお気づきの点がありましたらお聞かせ下さい。

A. 今後も続けて欲しい。

平成20年度

8.29(金)、9.1(月)Cさん実習受入

8.29(金)、9.3(水)Dさん実習受入

実習受入手順

研修センター 担当 北脇さんより、<平成20年度「知的障害者ホームヘルパー資格取得研修における実習（ホームヘルプサービス同行訪問）について（依頼）>受取・・・(す)(て)参照

<実習受入確認票>他を作成し、研修センターへ提出

研修センターより、<平成20年度「知的障害者ホームヘルパー資格取得研修」における実習の個人表、記録及び研修に関する調査について>受取・・・(せ)(と)参照

<実習生受入スケジュール>作成し、研修センターへ提出・・・(そ)参照

同行訪問後、受講生が<実習の記録>を記入

研修センターより、<平成20年度「知的障害者ホームヘルパー資格取得研修」における実習生の緊急連絡先について>受取

<実習受入感想>を作成し、研修センターへ提出・・・(た)(な)参照

<平成20年度知的障害者ホームヘルパー資格取得研修における実習の記録、アンケート及び謝礼状の送付>受取・・・(ち)(つ)(に)(ぬ)参照

<知的障害者ホームヘルパー資格取得研修 アンケートに>を、研修センターへ、提出・・・(ね)参照

Cさん実習

(す) Cさんのプロフィール

C(男性)

17歳(当時)

障害程度：療育手帳B

実習日：平成19年8月29日、9月1日

(せ) Cさんの配慮事項

配慮事項等

- ・理解力、行動力共にあるが、なじむのに時間がかかる

(そ) 実習受入スケジュール

| 日時 | 内容 | 担当 |
|-----------|---|----------------|
| 8月18日(月) | 実習受入確認票他提出 | 吉村久美子 |
| 8月25日(月) | 実習生受入スケジュール作成 | 吉村久美子 |
| 8月27日(水) | 利用者様同行訪問承諾、ケアマネ同行訪問承諾 | 酒井 浩行・吉村久美子 |
| 8月29日(金) | 実習生2名受入 9:00 事務所 9:45 出発・10:30~12:00 調理援助 Y 昼食 13:30~14:00 通院介助 S・16:00~16:30 通院介助 S 17:00 事務所 | 酒井 浩行 吉村久美子 |
| 9月1日(月) | 実習生1名受入 10:00 事務所 10:10 出発 10:30~11:30 買物掃除 昼食 13:00~14:00 買物調理 15:00 事務所 | 酒井 浩行 吉村久美子 |
| 9月3日(水) | 実習生1名受入 10:00 事務所 10:10 出発 10:30~11:30 買物掃除 昼食 13:00~14:00 買物調理 15:00 事務所 | 酒井 浩行 吉村久美子 |
| 9月 日()まで | 実習の記録(実習担当者感想欄記入送付) | 吉村久美子 |
| 9月 日()まで | 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修に関する調査について記入送付 | 吉村久美子 |

※未記入は未定です。

(た) 実習担当者感想

| | |
|--------------|--|
| 8/29 酒井記入 | 実習一日目は、調理、通院介助の実習となりました。利用者様へのあいさつがしっかり出来ており好感が持てたと思います。食器洗いは家でされているということで、きちんと洗っていただけました。包丁はあまり使ったことないとのことでしたが、刃に気を付けるようにと指導した通り出来ており良かったと思います。 |
| 9/1 酒井記入 | 調理の前の手洗いでは一日目で渡されたテキスト通りにしっかり出来ました。買い物でも商品を選ぶ際、利用者様に安くて新鮮な物を買っていただけるよう、賞味期限の確認も出来ていました。 二日間の実習を活かし、学校や家で継続して掃除調理を行い、力をつけていただけるように頑張ってください。 二日間お疲れ様でした。 |

(ち) 実習の記録 (Cさん記入 原文の通り)

| | |
|---|--|
| <u>実習内容について</u> | |
| 8/29 | ① 活動内容：調理 食器洗い・片付け 通院介助 (S病院) ② 出来た事：食器洗い、食器片付け 通院介助の見学 ③ 難しかった事：包丁の刃を下にすること |
| <u>実習全体の感想</u> | |
| 午前中、調理 (食器洗い・片付け) の仕事をしました。最初は、あいさつをして、食器洗い片付け等のお手伝いをしました。手洗いの方法をコピーしたものをいただきました。 最後は、夏小餅 (8種) をいただきました | |
| 9/1 | ① 活動内容：買い物 (Aスーパー) (Nデパート) 掃除 トイレ掃除 服薬の確認 調理 (ご飯、ギョーザ) ② 出来た事：メモの書かれた物を買った トイレ掃除 (便器の底をみがいた 便器の回りをふいた) たのまれた物を買った 調理 (洗い物)。 ③ 難しかった事：賞味期限をよく見ること フライパンにこびりついたギョーザをとること |
| <u>実習全体の感想</u> | |
| テキストを見たとおりに、手の洗い方の順番ができました。 午前中は買い物 (Aスーパー)、掃除 (トイレ掃除) で、午後は買い物 (Nデパート)、調理 (ご飯・ギョーザ) がありました。 午前の買い物 (Aスーパー) はメモに書かれた物、午後の買い物 (Nデパート) はたのまれた物を買いました。 | |

(つ) お礼状 (Cさん記入 原文の通り)

ホームヘルプサービス愛の皆様へ

8月29日、9月1日の実習ありがとうございました。

実習では調理、通院介助、買い物、掃除をさせていただきました。

挨拶は緊張しましたが、元気よくできたと思います。

手伝いは酒井さんの言う通りしました。

酒井さんは男性なのに調理ができてすごいと思いました。

調理の後片づけでは包丁が危ないので刃を下に向けて置くこと、手洗いの方法は吉村さんからコピーを頂き勉強になりました。

いろいろ身の回りのお世話をすることは僕が家でする手伝いが役に立つことがわかりました。

今まであまり調理の手伝いをしていないので、これからはもっと手伝いをしたいと思います。

将来、人の役に立てる働ける大人になりたいと思います。

ありがとうございました。

平成20年9月4日

実習生 M・S

Dさん実習

(て) Dさんのプロフィール

D(女性)

46歳(当時)

障害程度：療育手帳B

実習日：平成19年8月29日、9月3日

(と) Dさんの配慮事項

配慮事項等

- ・鳥、爬虫類が苦手である。

(な) 実習担当者感想

| | |
|--------------|--|
| 8/29 酒井記入 | 初めての利用者様宅への訪問ということで、緊張されていたようですが、あいさつもしっかりとされておりコミュニケーションをとれていたと思います。 家庭では料理をしているということもあり、調理や洗物も手際よく大変助かりました。 |
|--------------|--|

| | |
|---------------------|--|
| <p>9/3 酒井記入</p> | <p>二日目は買物が中心のサービスとなりました。利用者様が希望された物をしっかりとメモを取り買物を行えたことはとても良かったと思います。</p> <p>掃除も非常に手慣れた手つきで安心できました。</p> <p>二日間の実習の経験を活かし、これからも頑張ってください。二日間、お疲れ様でした。</p> |
|---------------------|--|

(に) 実習の記録 (Dさん記入 原文の通り)

| | |
|--|--|
| <p><u>実習内容について</u></p> | |
| <p>8/29</p> | |
| <p>① 活動内容：調理と食事後のあと片づけ、病院介助</p> | |
| <p>② 出来た事：天ぷらの下ごしらえ 魚は酒井さんに調理してもらいました。</p> | |
| <p>利用した車イスを元の位置にもどした。</p> | |
| <p>③ 難しかった事：魚をさばくのはむずかしいしすこしこわいです。</p> | |
| <p><u>実習全体の感想</u></p> | |
| <p>人様の家に行くのは、ちょっとはずかしいです。</p> | |
| <p>たいへんな仕事だと思いました。</p> | |
| <p>あいさつはしましたがもうすこし大きな声でつたわるように言わないといけないと思いました。</p> | |
| <p>病院の中は利用者さんが自分で車イスで動けるので、うしろからついていきました。</p> | |
| <p>9/3</p> | |
| <p>①活動内容：利用者さん宅に行き、買物をしに行きました。そうじ 利用者さん宅に行く前に買物をしました。</p> | |
| <p>② 出来た事：時間がなく利用者さん宅のそうじができませんでした。時間がなく利用者さん宅のそうじができませんでした。</p> | |
| <p>③ 難しかった事：なし</p> | |
| <p><u>実習全体の感想</u></p> | |
| <p>記入無</p> | |

(ぬ) お礼状 (Dさん記入 原文の通り)

| | |
|--|--|
| <p>拝啓</p> | |
| <p>秋風が心地よい季節となりました。</p> | |
| <p>先日はお忙しい中、実習をさせていただき、ありがとうございました。</p> | |
| <p>ホームヘルプサービス愛の酒井様には、訪問をするお宅の利用者さんとのコミュニケーションの取り方やいろいろな事を考えていただきありがとうございました。</p> | |
| <p>これからも、この経験を生かしてがんばって行きたいと思います。</p> | |
| <p style="text-align: right;">かしこ</p> | |
| <p style="text-align: right;">平成二十年九月五日 (金) Y. M</p> | |

(ね) 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修 アンケート

Q. 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修 事務局 (研修センター)

A. 特定非営利活動法人 ブウブ 所長 酒井 浩行

Q. 実習生に対して、モチベーション、意欲、態度、学習能力等どのような印象を持たれましたか。ご指導いただく中で困難性を感じられましたら、その点もお書き下さい。

A. 実習に対して、担当者の話をよく聞き、メモを取る等、とても意欲的に感じました。しかし、介護の技術やヘルパー資格を職業として就労に結びつけるというまでではないように感じました。

Q. 実習生の受入れについて、問題点等ご意見をお書き下さい。

A. 実習生が身体介護、生活援助の技術をどれくらい身に付けているか、あらかじめわかっていた方が実習先で色々経験出来るのではないかと思います。

Q. その他運営全般でお気づきの点やご意見等ございましたらお聞かせ下さい。

A. 知的障害の方への就労促進につながるよう、今後も続けて欲しいと思います。

～ 知的障害者ホームヘルパー資格取得研修の実習生受け入れを通して感じた事 ～

研修中の受講生の様子を見学させていただいたり、実習を受け入れることで、私が介護業務に就いた頃のことを思い出されました。

自分が、介護に携われるなら、相手の身になって、また、相手が自分の大切な家族だと思って、誠心誠意、お世話をしようと思っていました。

受講生の皆様は、一生懸命、実習を通し、訪問介護という、日頃、行うことの出来ない在宅サービスの貴重な体験をされたことと思います。

知らないお宅に訪問し、利用者様の要望にお応えできるよう、真っ直ぐな瞳で、相手を理解しようという姿が印象に残りました。

私たちが、介護や福祉の現場で、心掛けていることは、
“利用者さんが、今話している言葉、今とっている行動、今ある姿だけを見るのではなく、その人の今までの生活環境、これまで培ってきた仕事、生まれた時から積み重ねられた思いを大切にする。”
ということです。

そして、大切にすることとは、どれだけ心をこめて接しさせていただいたかが大事です。

その言葉通り、利用者様に対して、心をこめて接している受講生の方たちは、今後、介護の現場で大いに、自分たちの能力を発揮できることと思います。

受講生、家族の皆様、それから、これから先、介護業務に就きたいと夢を持っている方たちへのメッセージとして、諦めず、ゆっくりと、介護の知識や技術を身につけていって欲しいと伝えたいと思います。

きっと、厳しさの中に、充実した日々が送れることと思います。

第一章 第二章

知的障害者ホームヘルパー3級資格取得修了者
(高齢者施設実習＝ボランティアとして)

〇●〇●〇第二章〇●〇●〇

I. 実習期間：平成 19 年 12 月 19 日～平成 20 年 12 月 26 日

(A) プロフィール

西田 好男（男性）24 歳（当時）
障害程度：療育手帳 B 第 2 種
資格取得：ホームヘルパー 3 級

(B) 学校での様子

学校では、中学高校で、陸上部に所属し、健康的
高校を卒業し、授産施設（障害者就労支援施設）に通所

(C) 障害者就労施設での活動

以前、M 高齢者施設にて清掃作業を行っていた。
箱折作業及び、他の利用者の箱折作業の点検やいしかわ動物園への納品作業を行う。
現在は、障害者就労施設に籍をおきながら、大手 T 印刷会社に企業内授産として、就
職を目標として従事している。

(D) プロフィール

斉藤 愛実（女性）19 歳（当時）
障害程度：療育手帳 B 第 2 種
資格取得：ホームヘルパー 3 級

(E) 学校での様子

学校では、中学校の時、テニス部、高校の時、陸上部と健康的
高校を卒業し、障害者就労支援施設に通所

(F) 障害者就労施設での活動

箱折作業を行いながら、企業内授産で、S 高齢者施設に行き、通所利用者の靴の着脱
のお手伝いを行っていた。

(G) 現在

平成 22 年 4 月 1 日～、企業内授産先の S 高齢者施設に就職決定
清掃活動を中心に就労

Ⅱ. ボランティアでの実習を通じた就労支援の流れ

H19.4.11 県内養護学校 K校長とH先生より、知的障害者のホームヘルパー資格取得研修委員会の委員長 金城短期大学 和泉教授のことをお聞きする。

H19.4.16 金城短期大学へ訪問し、和泉教授より知的障害者の就労支援について現状と今後の課題をお聞きし、下記の項目について話合う。

委員長、委員について

高齢者施設での介護工程分析が必要

障害者雇用の公的サービスの活用が必須

実習の人数（単独・複数）を何名にするか

金城大学の協力体制について

石川県社会福祉協議会が発行する「ボランティア情報 ユーくんかわらばん 7月号」（2007/7/13 発行）より、随時ボランティア募集を行っている高齢者施設数件へ連絡し、知的障害者ヘルパー3級取得者のシーツ交換ボランティア受入可能施設の中から、和泉教授と連絡調整し、一人で通う場合を想定し、駅から近い、白山市内K施設を選び、担当者に趣旨を説明し理解を得る。

和泉教授と講師陣で、資格取得修了者より2名を選出

（シーツ交換を行う上で、ベッドサイドの上下の両端で、2名で行う施設が多いことを念頭に入れたが、目標としては、一人でもシーツ交換を行える事が前提とする。また、両名で切磋琢磨することを期待して2名を選出）

H19.8.23 K高齢者施設にて、担当 Kさん（介護支援専門員）より、シーツ交換の手順を確認（吉村）

シーツ交換手順書【参照資料有】作成（吉村）

H19.12.17 長期間の支援が予想された為、また、プアップが全責任を持ち、必ず、付き添っていることをお約束させていただいた為、石川県社会福祉協議会へボランティア募集案内を提出し、ボランティアの協力体制の準備を行う（吉村）

H19.12.19 和泉教授、西田さん、斉藤さん、斉藤さんのお父様、吉村の計5名で、K高齢者施設の施設長と担当のKさんと面接させていただく。

H20.1.23 K高齢者施設にて、4階1床シーツ交換見学
実習日誌開始【参照資料有】

H20.1.28 介護現場でのボランティアとなる為、実習中の保険として、石川県社会福祉協議会ボランティア保険に加入

H20.2.6 毎週水曜日、週1回シーツ交換実習(2床)

H20.3.17 K高齢者施設での障害者雇用について、担当のKさんに打診する。
対応者：西田さん、斉藤さん、和泉教授、こまつ育成会(こまつ障害者就業・生活支援センター)2名、吉村)

H20.2.6 毎週水曜日、週1回シーツ交換実習(2床)

H20.4.14 白山市社会福祉協議会(以下、市社協)にシーツ交換手順書を持参し、ボランティアさん募集のお願いをする。

H20.4.18 K高齢者施設の実習に、知的障害者ホームヘルパー資格取得研修の講師松橋先生、市社協の担当者、ボランティア希望者1名見学

H20.4.25 ボランティアさんとシーツ交換を開始

H20.5.6 環境整備手順書作成(吉村) 【参照資料有】

H20.5.27 就職準備開始

ハローワークへ就職活動登録(西田さん、吉村)

ハローワーク障害者雇用担当の方との面接記録

1. 就職までに身につけて欲しいこと

あいさつをきちんとする

わからない時はわからないと言えるようになる。

2. 就職までに準備するもの

履歴書

(当日に、履歴書を購入し、即作成する)(西田さん、吉村)

3. 就職までにやっておかなければいけないこと

① 職業センターへ重度判定を依頼（西田さん、吉村）

H20.5.29 白山市障害福祉課へ就労支援の体制協力をお願い（西田さん、吉村）

H20.5.31 シーツ交換の自宅での復習について自宅訪問（西田さん、西田さんのお母様、吉村）

H20.6.10 ハローワークへ求人登録のために訪問（斉藤さん、吉村）

H20.6.19 K高齢者施設の施設長、事務長、担当のKさんに、障害者雇用について下記の内容 ~ を説明

和泉教授より、石川県知的障害者ホームヘルパー資格取得研修について

ハローワーク 障害者雇用担当者より、障害者雇用助成金について

こまつ障害者就業・生活支援センターNさんより、就労支援体制 = ジョブコーチについて説明

吉村より、これまでの西田さん、斉藤さんの状況や、今後の雇用見込み等を説明

H20.6.23 ハローワークへIQ 紹介相談（斉藤さん、吉村）

H20.6.26 市へ就労相談と移動支援の受給相談（斉藤さん、斉藤さんお父様、吉村）

H20.7.16 K高齢者施設の施設長がプウブに来所して下さり、「障害者雇用率が既に達成している為、障害者雇用は現状では難しい」旨を誠実に返答していただく。

H20.8.13 K高齢者施設の事務長と担当のKさんがプウブに来所して下さり、障害者雇用の結びつかなかったことについて、ご丁寧にご挨拶いただく。

H20.8.28 石川県職業センターより、「障害者の雇用の促進等に関する法律」（昭和35年法律第123号）第2条第5号の重度知的障害者であると判断される。【P参照】

H20.9.29 障害者就職面接会に参加（西田さん、プウブ 酒井）

Ⅲ. 介護日誌&介護記録

| | 介護日誌 (プアップ記入) | 実習記録 (西田さん、斉藤さん記入) 実習担当者の記録 (プアップ記入) |
|---------------------|---|---|
| 12.19 (水) 11:30~ | <p>実習生：西田好男さん 斉藤愛美さん (斉藤さん父 和泉先生 吉村)</p> <p>K高齢者施設担当：Kさん</p> <p>シーツ交換場所：3階・4階</p> <p>内容：施設見学</p> <p>西田好男さん H施設通所 24才 斉藤愛美さん D施設通所 19才 (ヘルパー3級 84H取得)</p> <p>日程：11:00 駅 西田さん、西田さん父 待ち合わせ</p> <p>11:10 金城短大 和泉先生お迎え</p> <p>11:30 K高齢者施設斉藤さん、斉藤さん 父待ち合わせ</p> | <p>~実習記録を次回からスタートの説明をする ~</p> |

実習開始1ヵ月経過

| | | |
|--------------------|---|---|
| 1.23 (水) 10:00~ | <p>実：西田さん 斉藤さん 池田さん 吉村</p> <p>担：Kさん Kさん</p> <p>場：4階 こぶし1床</p> <p>内：シーツ交換見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V保険加入について説明(一人80円受領) ・実習記録の説明 ・次回の実習日 2.6 (水) 9:30~ | <ul style="list-style-type: none"> ・西田さん記録 ベッドの三角のおる所が難かしかったです。シーツをどっちに入れるのか分からなかったです。 ・吉村 K高齢者施設さんの施設名の漢字を覚えておられました。実習先を実習前に把握しているのは、他の人でもなかなか出来ないことだと思います。これからも実習までの勉強を頑張って下さい。 ・斉藤さん シーツ交換するのを見て少しむずかしいところ有りまだじさい自分でやって見たいです。 ・吉村 敬語をきちんと使っていました。高齢者施設では人生の先輩の方や、目上の方がたくさんいらっしゃいますので、「ありがとうございます」「失礼します」「よろしく願います」と笑顔で話すことはとてもよいと思います。 |
|--------------------|---|---|

| | | |
|------------------------------------|---|--|
| <p>2.6 (水) 9:30 ~11:20</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 吉村 担：Tさん Kさん 場：4階 こぶし8・11番地 内：シーツ交換2床</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V保険加入者証渡し（1/28手続 1/29～加入） ・障害者手帳預かり ・実習者名簿作成 ・名札お渡し <p>床に広げてシーツを包む作業ですが、上から順番の方がわかりやすいようなので、上のシーツを下に敷き、その他のシーツをくるむように、手順書の順番を変更してやっていきたいと思います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・西田さん シーツ交換がうまくなってきてよかったです。 ・吉村 本日はベッドメイキングを2床行いました。記録記入も含めて約2時間かかりました。力があるのでベッドマットの下に手を入れるとマットが上がり、マットを上げないとシーツを折り込むのが難しいようですが、その他は少し慣れてきた様子です。これからも頑張ってください。 ・齊藤さん じさいシーツこうかんして大変でしたでもいいけいけんになりました。やっぱりマクラカーバにマクラいれていくところがやりにくかったです。 ・吉村 本日はベッドメイキングを2床行いました。記録記入も含めて約2時間かかりました。作業が丁寧なので、手をベッドマットの下にすべりこませるのがとても上手です。これからも頑張ってください。 |
|------------------------------------|---|--|

| | | |
|--------------------------|---|--|
| <p>2.13(水) 9:30~</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 吉村 担：Kさん 場：はぎ1番地 こぶし6番地 内：シーツ交換2床</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパー修了書預かり <p>2.6(水)は、細かい作業は西田さん少々苦手なようでした。それから、触れられたりするのでも苦手なようです。細かい作業と力仕事を分担しようかとも思いますが、もう少し様子を見ていこうと思います。 ↓ 西田さん、おうちでお母様と練習してきたようで今回、早くきれいに蝶々結びできました。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・西田さん 窓をあけてしめてからシーツの交換の時位置を覚えられたのでよかったです。 ・吉村 本日は前回出来なかった掛シーツの蝶々結びが上手くできるようになりました。細かい作業は、難しいと思いますが、少しずつ上手くなっていくと思います。 ・齊藤さん 今日のシーツ交換ベッドメイキングしました。私はシーツするときどうしてもさんかくにできなかったけどそのシーツのさんかく今日はじめてシーツのさんかくがきれいになりました。マクラガバにマクラいれてマクラのひらひらしているところまくらの中におりこんでベッドにおきました。 ・吉村 シーツ交換の手順をよく覚えており、仕事がとても丁寧なので、介護の担い手として期待しています。今日はシーツを三角に折り込む難しい作業を行えました。実習の経験が増えるたびに確実に覚えてきているようです。 |
|--------------------------|---|--|

実習開始 2 ヶ月経過～

| | | |
|--------------------------|---|--|
| <p>2.20(水) 9:30～</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 吉村 担：Kさん 場：4階 こぶし8・11番地 内：シーツ交換2床 ・実習記録 前回分 施設、本人さんに提出返却 ・実習記録 次回分 本人さんにお渡し 掛けシーツは、しばらく上に赤、下に青と決めておく約束をしました。</p> | <p>・西田さん よくわかってきたのでこれからも一生懸命頑張りたいです。 ・吉村 蝶々結びを早く綺麗に出来ていました。本人にお聞きしたところ、お母様と練習されたという事でした。意気込みが伝わってきます。作業内容も前回のことを覚えて下さったようで、今後期待しております。 ・齊藤さん 今日はこぶし11番とこぶし18番のおへやからシーツこうかんをしました。私はマクラカーバうまくいかなかったのに今日マクラカーバにマクラのヒラヒラがうまくマクラの中にはいることができてよかったです。 ・吉村 ベッドの上の物やお布団、シーツをととても大切に扱っており、嬉しく思います。齊藤さんの優しい心遣いが行き届いたシーツ交換を行ってくれています。報告や連絡もはっきり相手に伝えてくれているのを見ていてとても気持ちが良いです。</p> |
| <p>3.3(月) 9:30～</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 酒井 吉村 担：Kさん Oさん 場：4階 こぶし6・8・11番地 内：シーツ交換3床 ・実習記録 前回分 施設、本人さんに提出返却 ・実習記録 次回分 本人さんにお渡し 少し慣れてきました。次回は実習5回目となりますので、始めから時間をかけてゆっくり復習を行いたいと思います。</p> | <p>・西田さん 3つの部屋できたのでこれからも頑張りたいです。 ・吉村 一番最初は見学で、2床、3床とシーツ交換が出来るようになりました。次回は5回目の実習となります。もう一度初心に戻ってゆっくり丁寧に、そして確実に覚えていけるといいです。 ・齊藤さん 今日はこぶし11番とこぶし16番とこぶし18番のへやのシーツこうかんしました。シーツのさんかくはだいじょうぶだけどなかなかわからないことがある ・吉村 敷シーツを三角に折り込む作業は、とても難しいです。一日の1/3程度の時間を寝床で過ごされるので、シーツはピンと綺麗になっていると気持ちがいいです。そのためにも確実に覚えていきましょう。</p> |

| | | |
|--------------------------|--|---|
| <p>3.17(月) 9:30~</p> | <p>実：西田さん 斉藤さん 和泉先生 小松 育成会2名 吉村 担：Kさん 場：こぶし6・8・11番地 内：就労・生活センターさんが見学に来られ、少し緊張もありましたが、シーツ交換3床行いました。</p> | <p>・西田さん よくできたのでよかったです。これからも頑張りたいです。</p> <p>・吉村 今日は金城短大の和泉先生、こまつ育成会2名が見学に来られていました。西田さんは次の手順を覚えておりましたので、とてもよかったです。又、あいさつも笑顔ではっきりとされるので好感が持てます。</p> <p>・斉藤さん 今日の実習はかなりきんちょうしたけどマクラカーバとボウスイシーツをがんばってできました。シーツの三角はきんちょうしていたからうまくいかなかったです。でもまだ3月31日シーツの三角をがんばります。</p> <p>・吉村 斉藤さんは緊張していたようですが、連絡・報告をハキハキとできていましたので、まわりからは堂々としているように見えました。本日は、金城短大の和泉先生、こまつ育成会2名が見学に来られていましたが、いつもと同じようにシーツ交換の作業を頑張っていましたのでよかったです。</p> |
|--------------------------|--|---|

実習開始3ヵ月経過～

| | | |
|-------------------------------------|--|--|
| <p>4.18(金) 9:30 ~ 11:15</p> | <p>実：西田さん 斉藤さん 松橋先生 ボランティアさん 吉村 担：Kさん 場：4階 しゃくなげ1・3・5番地 内：今日は2名とも、シーツの角を三角に整えることが出来ました。ボランティアさんが良い刺激になったと思われます。シーツ交換3床行いました。</p> | <p>・西田さん 三角の所できたのでよかったです。これからもよく頑張りたいです。</p> <p>・吉村 シーツ交換で難しい三角の角を整える作業がとても綺麗に出来、本当によかったです。一回一回実習の回数が増える度に上達しているのがよくわかります。これからも自信をどんどんつけて頑張ってください。</p> <p>・斉藤さん 今日は1番と3番と5番はシーツ交換3かしようだけしました。自分でできるのにうまくできなくてよくないときもありました。でもさいごまでシーツこうかんができてうれしかったです。</p> <p>・吉村 今日は斉藤さんが防水シーツのことを覚えていてくれて本当に助かりました。シーツの角を三角に整える作業も机カバーを整える作業もだんだん早く綺麗に出来るようになってきています。この調子で頑張ってください。</p> |
|-------------------------------------|--|--|

実習開始4ヶ月経過～

| | | |
|--------------------------|--|---|
| <p>4.25(金) 9:30~</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 吉村 担：Kさんお休み 場：こぶし6・10・11番地 内：4名のチームでシーツ交換しました。 3床、1時間弱で終了しました。 佐竹さんにボランティアの記録をお願いしました。 ボランティア保険（写）を、西田さん・齊藤さんキラッとさんにお渡ししました。 齊藤さん、実習記録8枚渡しました。</p> | <p>・西田さん 今日は3床うまくできたので良かったです。来週からも頑張りたいです。</p> <p>・吉村 今日はとても早く3床シーツ交換できました。特に今まで他の方が行っていた枕カバーのシーツ交換もスムーズに出来て良かったですね。これからも、みんなで力を合わせて一床一床丁寧にシーツ交換を行っていきましょう。</p> <p>・齊藤さん 今日はこぶし6番地と10番地と11番地のところでシーツこうかんをしました。シーツこうかんはやっぱり大変でした。ベッドに何がおいてあるのかをたしかめてからものをいどうしたりしてもう大変です。また5月2日金もシーツこうかんがんばります。</p> <p>・吉村 今日は4名でシーツ交換をしました。チームで作業を行うと助かる部分も有り、またやりにくい部分もあると思います。他の方のペースに合わせながら、そして自分のペースも大事にしながら協力しあい一床一床心を込めてシーツ交換を行っていきましょう。</p> |
|--------------------------|--|---|

| | | |
|------------------------------------|--|--|
| <p>5.2(金) 9:30 ~ 10:50</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 酒井 担：Kさん 場：しゃくなげ2・6・10・12番地 内：4名でシーツ交換しました。今日は初めてたたみの居室のシーツ交換を行いました。 西田さん、実習記録8枚提出しました。 小酒さんより、 5.12(月)シーツ交換OKということです。 5.19(月)勤務表が出来たら入れるかどうか分かるということです。</p> | <p>・西田さん 第4床うまくできたので良かったです。来週からも精一杯丁寧に一生懸命頑張りたいです。</p> <p>・酒井 今日初めて畳の居室のシーツを交換しましたが、みんなで協力して出来て良かったと思います。</p> <p>・齊藤さん しゃくなげの2番と10番と12番のところをシーツこうかんしました。シーツこうかんする時ベッドにたくさんものがあるのがビックリしました。ベッドにあったものをどかしてまたベッドにあったところにもどしました。ものをていねいにあずかりました。</p> <p>・酒井 今日は、齊藤さんがベッドの上の者をおぼえようと頑張っていて良かったと思います。利用者様のことを第一に考えながら対応できたことはとても良かったと思います。</p> |
|------------------------------------|--|--|

| | | |
|------------------------------------|--|---|
| <p>5.9(金) 9:30 ~ 11:30</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 吉村 酒井 担：Kさんお休み</p> | <p>・西田さん 五床できて良かったです。来週月曜からまたがんばりたいです。</p> <p>・吉村 シーツ交換は慣れてきたようなので、この</p> |
|------------------------------------|--|---|

| | | |
|--|--|--|
| | <p>場：こぶし6・7・10・11・12番地 内：5床シーツ交換</p> <p>ベッド上の物の配置が分からなくなりましたので、次回からは配置をしっかりと確認してから作業に取り掛かるよう話しました。</p> | <p>辺で再度一つ一つのシーツ交換の動作確認が出来るとよいと思います。5床のベッドメイキングでいつもと違うパターンが出た場合はきちりと職員さんに報告できることがとてもよいです。</p> <p>・ 斉藤さん ふとんをかばの中に入れました。はじめわからなかったけどみんなとちからをあわせてやったらふとんをかばの中に入れました。</p> <p>・ 吉村 シーツを丁寧に扱い、ほこりが床に落ちないように配慮して包む作業はとても良く出来ています。今日はボランティアさんのアイデアで、掛シーツを裏返しして、シーツをかけました。色々な方法にも柔軟に対応できています。</p> |
|--|--|--|

| | | |
|-------------------------------------|--|---|
| <p>5.12(月) 9:30 ~ 12:00</p> | <p>実：西田さん 斉藤さん 吉村 南出 担：Kさん</p> <p>場：はぎ1・2・3・5・11番地 内：5床シーツ交換</p> <p>二人とも指で押さえる部分が抜けていたので、もう一度最初から説明しました。</p> | <p>・ 西田さん 今日は5床できてよかったです。はぎのおかは久しぶりでした。</p> <p>・ 南出 初めて同行させていただきましたが、はきはきあいさつされ、斉藤さんと協力しあいながら作業され、とても感心しました。 シーツ交換は指で押さえる部分がぬけてしまい残念でしたが、また初心に戻り頑張ってください。</p> <p>・ 斉藤さん 今日はシーツこうかんをしました。はぎ4かいでシーツこうかんをしていてすごくなれたかなと思ったらひとつだけたりなかったりして今日もシーツこうかん大変でした。</p> <p>・ 南出 初めて同行させていただきましたが、あいさつもしっかりされ、また、西田さんと協力しあいながら作業され、とても感心しました。 シーツ交換は、指で押さえる部分がぬけてしまい残念でしたが、次回からまた初心に戻り、頑張ってくださいとおもいます。</p> |
|-------------------------------------|--|---|

| | | |
|-------------------------------------|---|--|
| <p>5.16(金) 9:30 ~ 11:20</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 酒井 担：Kさん 場：しゃくなげ1・2・3・5番地 6番地も交換の予定でしたが、利用者様熱があり、ベッドで休んでいたため、中止となりました。 内：4床シーツ交換（1床中止） 西田さん・齊藤さん、2人で協力して行っていました。 ボランティアさん、9:30頃見えられ、お祭りのため今日はお休みしますと連絡にられました。すぐ帰られたため、次回よりボランティアさんにお任せできるかどうかということは聞けませんでした。 齊藤さん 5・30（金）D施設の旅行のためお休みとのことです。</p> | <p>・西田さん 上手にできてよかったです。今日は熱が出ていた人がいたので来週から5床頑張りたいです。 ・酒井 今日はボランティアさんがお休みのため、齊藤さんと二人で行いましたが、かけ布団のシーツ交換を新しい方法で上手にできていました。二人でしっかりと連携がとれていたと思います。 ・齊藤さん 今日は1番2番3番5番のところをシーツこうかんしました。シーツこうかんは今日上手にいきました。 ・酒井 今日はボランティアさんがお休みのため、西田さんと二人で行いましたが、かけ布団のシーツ交換を新しい方法で上手にできていました。二人でしっかりと連携がとれていました。</p> |
|-------------------------------------|---|--|

実習開始5ヶ月経過～

| | | |
|--------------------------|--|---|
| <p>5.23(金) 9:30～</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 松田 吉村 担：Kさん 場：こぶし6・7・10・11・12番地 内：5床シーツ交換 6月の予定 6 13 20 27 ボランティアさん ○ ○ ○ ○ 西田さん 休 ○ ○ ○ 齊藤さん ○ ○ ○ ○ ※次回、5.30（金）齊藤さんお休み</p> | <p>・西田さん 第5床できてよかったです。来週からもまた頑張りたいです。 ・吉村 今年の1月からK高齢者施設さんで実習させていただき、4ヶ月が経ちました。少しずつ自信がついてきているように感じます。今後は、スピード、正確さ、応用が求められます。自分の力を信じてその都度クリアしていきましょう。 ・齊藤さん 今日はシーツこうかんしました。ベッドにたくさんものがあるへやもありました。ベッドの上においてあったものをおぼえて、どかしました。また6月の金曜日の日シーツこうかんがんばります。 ・吉村 今年の1月からK高齢者施設さんで実習させていただき4ヶ月が経ちました。少しずつ自信がついてきているように感じます。今後は、スピード、正確さ、応用が求められます。自分の力を信じてその都度クリアしていきましょう。</p> |
|--------------------------|--|---|

| | | |
|-------------------------------------|---|---|
| <p>6.5 (水) 10:40~ 15:00</p> | <p>実：西田さん 酒井 担：Kさん 場：あじさい2・10・11番地 内：シーツ交換3床 午前中、西田さん・酒井で3Fあじさいのシーツ交換行いました。3Fは、倉庫・エレベーターに鍵がかかっており、倉庫は職員室にかけてあるカギで開閉し、エレベーターは職員さんにあけてもらうこととなります。</p> | <p>・西田さん 3階は初めてやりました。これからも頑張りたいです。 うまくできてよかったです。わかってきました。 ・酒井 3階初めてでしたが、決められた手順通りにできていました。後は正確に作業のスピードを早くできるようにがんばりましょう。 環境整備は初めからとてもうまく出来ました。まだ居室でお休みの方やダイニングテーブルで本を読んでいる方等、利用者様が様々に過ごされております。職員さんとの連携が大切になってきます。</p> |
| <p>6.9 (月) 10:30~ 15:00</p> | <p>実：西田さん 酒井 担：Kさん 場：シーツ交換・うつぎ3・6・12番地 あじさい7番地 環境整備・しゃくなげ こぶし 内：シーツ交換3床 午前、シーツ交換4床全て掛け布団を冬用から夏用に交換しました。1床新しい形のシーツがありました。マットレスをくるむようにして、マットレスの裏側で2ヶ所結びます。</p> | <p>・西田さん 夏布団と冬布団のかけかたが分かってきたのでよかったです。4床できてよかったです。 しゃくなげとこぶしできたのでよかったです。これからも精一杯頑張りたいです。 ・酒井 今日は夏布団と冬布団の交換を行い、指示された通りにできていました。環境整備では2ユニットと多くなりましたが、職員さんに連絡しながら、入って良い居室から手際よくできました。これからは職員さんの連携を大切にして頑張っていきましょう。</p> |
| <p>6.17(火) 10:30~ 15:00</p> | <p>実：斉藤さん 酒井 担：Kさん 場：シーツ交換・あじさい2・7・10・11番地、花水木12番地 環境整備・花水木 内：シーツ交換5床 6.9(月)に交換した新しい形のシーツが今日も1床ありました。斉藤さんに説明しながら交換しました。 環境整備 吉村が環境整備の説明を行いました。斉藤さん、初めての環境整備で時間がかかりかかりました。</p> | <p>・斉藤さん 2番と7番と8番と10番のとこがあじさいのおへやからシーツこうかんしました。前よりはシーツこうかんうまくなりました。花みずき12番のおへやもシーツこうかんしました。ふつうのシーツこうかんよりむずかしかったです。 はじめて1日かんきょうせいびしていっぱいふくところがあって大変と思ったけど人がさわったりするところはきれいにふいてあったきもちがよくなってくる。 ・酒井 環境整備を初めて行いましたが、一つ一つの動作がしっかり丁寧に出来ており、良かったと思います。施設を利用されている方が、気持ちよくすごしていただけるよう頑張ります。</p> |

実習開始 6 ヶ月経過～

| | | |
|-----------------------------------|--|--|
| <p>6.24(火) 10:30～</p> | <p>実：斉藤さん 酒井 担：Kさん 場：シーツ交換・はぎ①・2・3・5・11 番地 環境整備・2ユニット</p> | <p>・ 斉藤さん 今日のシーツこうかんしたところは、はぎのおへやからシーツこうかんをしました。1番と2番と3番と4番と5番と11番のところをシーツこうかんうまくできました。 こぶしのところからしゃくなげのところをかんきょうせいびしました。さきにてすりをふいていすもふいてベッドサイドもふきました。ソファもふいて大変でした。かんきょうせいび大変でした。</p> <p>・ 酒井 前回に比べかなり作業は早くできるようになっています。丁寧な仕事を継続させながら、作業スピードを上げていけるように取り組んでいきましょう。</p> |
| <p>7.3(木) 9:30～ 11:15</p> | <p>実：西田さん 斉藤さん 担：Kさん 場：あじさい 2・7・10・11 番地 花水木 12 番地 内：シーツ交換 3 床</p> | <p>・ 西田さん 今日はあじさい4床と花水木1床できたのでよかったです。これからも一生懸命覚えて頑張りたいです。あつくなりましたけどこれからも水分補給をして頑張りたいです。</p> <p>・ 酒井 二人で協力して、シーツ交換が出来ていました。利用者様や職員さんにもあいさつがしっかりされていました。シーツ交換作業時、もっと声をかけあって行えればなお良いと思います。</p> <p>・ 斉藤さん 今日のシーツこうかんしたばしょがあじさいのおへや4しょうでした。花水木のおへやが12番地のところをシーツこうかんをやりました。ふとんカバーをひっくりかえすのがわかんなかったです。</p> <p>・ 酒井 二人で協力してシーツ交換ができていました。利用者様や職員さんにもあいさつをしっかりとっていました。シーツ交換作業時、もっと声をかけあって行えればなお良いと思います。</p> |

| | | |
|------------------------------------|--|---|
| <p>7.11(金) 9:30～ 11:45</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 酒井 担：Kさん 場：こぶし7・11番地 しゃくなげ1・2・3・5・6番地 内：シーツ交換7床</p> | <p>・西田さん 第7床やって頑張れたのでよかったです。これからも精一杯頑張りたいです。</p> <p>・酒井 本日は初めて7床交換しました。2床増えた分時間がかかりましたが、集中力を切らさないように頑張っていきましょう。</p> <p>・齊藤さん 今日は3人で花水木のところか5しょうしました。ほとんどなれてはやくおわりました。つぎの金曜日がんばります。</p> <p>・酒井 シーツ交換は早く行えるようになっていくようです。正確に細かい配慮ができるように頑張りたいです。</p> |
|------------------------------------|--|---|

| | | |
|------------------------------------|---|--|
| <p>7.17(木) 9:30～ 11:50</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 酒井 担：Kさん 場：花水木1・5・8・10・11・12番地 あじさい2番地</p> | <p>・西田さん 今日は第7床シーツ交換やって頑張れたのでよかったです。これからは暑くなりますので頑張りたいです。</p> <p>・酒井 シーツ交換お疲れ様でした。1床1床を確実に出来ていたと思います。これからは頑張りたいです。</p> <p>・齊藤さん 4かいしゃくなげのところに行って7しょうシーツこうかんしました。1番地と2番地と3番地と5番地と26番地とこぶし7番地と11番地のところをシーツこうかんした。</p> <p>・酒井 本日は初めて7床交換しました。2床増えた分時間がかかりましたが、集中力を切らさないように頑張っていきましょう。</p> |
|------------------------------------|---|--|

実習開始 7 ヶ月経過～

| | | |
|------------------------------------|--|---|
| <p>7.22(火) 9:30～ 14:30</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 酒井 上井 担：Kさん 場：シーツ交換・しゃくなげ1・2・3・5・ 6番地 こぶし7・11番地 環境整備・しゃくなげ1～3、5～12番 地 こぶし1～3、6～12番地</p> | <p>・西田さん しゃくなげ投げ5床やってこぶし2床やっ てうまくできたのでよかったです。これから も頑張りたいです。 ・上井 シーツ交換で細かい所がもう少しできる ようになれば良いと思います。環境整備、あ いさつ等はよくできていました。これからも 頑張ってください。 ・齊藤さん 今日はシーツこうかんしました。7しょう もしました。シーツこうかん大変でした。 かんきょうせいびはてすりをふきました。 ・上井 シーツ交換は細かい所までちゃんと出来 ていました。環境整備もしっかり出来ていま した。あいさつ、声かけ等も出来ていたので、 これからも頑張ってください。</p> |
|------------------------------------|--|---|

実習開始 8 ヶ月後～

| | | |
|------------------------------------|--|---|
| <p>8.26(火) 9:30～ 14:40</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 酒井 坂井 担：Kさん 場：シーツ交換・うつぎ3・6・12番地 花水木1・5・8番地 環境整備・花水木、あじさい全フロア— 西田さんに、8月の実習予定表渡す。</p> | <p>・西田さん 第6床できてよかったです。これからも一 生懸命頑張りたいです。 うまくできてよかったです。また木曜日の 一生懸命頑張りたいです。 ・坂井 いつも元気良く一生懸命やっていると思 いますが、久しぶりだったためか、少し集中 力がかけていたように見えました。 また少しずつ思い出しながらがんばって 下さい。最後までやりとげることができてよ かったです。 ・齊藤さん 今日ひさしぶりにシーツこうかんとかん きょうせいびをしました。ひさしぶりにシー ツこうかんしてかんきょうせいびしてとっ てもうれしかったです。 ・坂井 環境整備の途中から少し疲れが出てきた のか、元気がなくなってきましたが、最後ま で頑張ってなんとか終わることができてよ かったと思います。 シーツ交換も忘れていたところもありま したが、思い出しながら頑張っていたと思 います。</p> |
|------------------------------------|--|---|

| | | |
|------------------------------------|---|--|
| <p>8.28(木) 9:30~ 14:36</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 酒井 藪谷 担：Kさん 場：シーツ交換・花水木10・11・12番地 あじさい7・10・11番地 環境整備・はぎ、こぶし全フロア 西田さん・齊藤さん・ボランティアさん・小酒さんに9月の予定表を渡しました。</p> | <p>・西田さん うまくできてよかったです。これからも頑張りたいです。 4階のはぎとこぶしがうまくできたのでよかったです。また9月からも頑張りたいです。</p> <p>・藪谷 8/28(木)は西田さんとボランティアさんの3名でテキパキと動かれていたと思います。あいさつもしっかりされ、とても良かったです。これからも頑張ってください。</p> <p>・齊藤さん 9時半から花みずきのところをシーツこうかんしました。たたみのところシーツこうかんするのはむずかしいとかんじました。シーツこうかんするとき、マクラカバーとふとんカバーがあつてポストハシーツとシーツがないことに気づきました。</p> <p>・藪谷 8/28(木)は西田さんとボランティアさんの3名でテキパキとできていたと思います。あいさつもしっかりできていて良かったと思います。これからも頑張っていきたいと思います。</p> |
|------------------------------------|---|--|

| | | |
|------------------------------------|--|--|
| <p>8.29(金) 9:30~ 10:50</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん 藪谷 担：Kさん 場：シーツ交換 環境整備</p> | <p>・西田さん 第5床できました。マットレスのはみかたができたのでよかったです。これからも一生懸命頑張りたいです</p> <p>・藪谷 5床シーツおつかれ様でした。これからも頑張っていきたいと思います。</p> <p>・齊藤さん シーツこうかんもかんきょうせいびも大変でした。シーツこうかんはベッドの上においてあるものうごかしたらつぎどこにおくかわからなくなる。かんきょうせいびだったらすりもベッドさくもふかないといけないから大変です。</p> <p>・藪谷 シーツ交換と環境整備をされていました。これからもスピードアップできるように頑張っていきたいと思います。</p> |
|------------------------------------|--|--|

| | | |
|---|--|--|
| <p>9.2 (火) 9 : 30 ~ 14 : 20</p> | <p>実 : 西田さん 齊藤さん ボランティアさん 酒井 藪谷 担 : Kさん 場 : シーツ交換・はぎ 12 番地 こぶし 1・6・7・8・11 番地 環境整備・花水木、あじさい全フロア</p> | <p>・西田さん じょうずにできてよかったです。また木曜日も頑張りたいです。 うまくできたのでよかったです。これからも一生懸命覚えていけるように頑張りたいです</p> <p>・藪谷 シーツ交換と環境整備しっかりと頑張っていました。これからも丁寧にスピードアップできるように頑張っていきましょう。</p> <p>・齊藤さん 今日はマットレスをシーツの中にかぶせました。なれてくるとうまくなりました。</p> <p>・藪谷 シーツ交換お疲れさまでした。これからも頑張っていきましょう。</p> |
|---|--|--|

| | | |
|---|--|---|
| <p>9・4 (木) 9 : 30 ~ 14 : 35</p> | <p>実 : 西田さん 齊藤さん 藪谷 坂井 担 : Kさん 場 : シーツ交換・しゃくなげ 1・3・5・6・8 番地 ※ 2 番地は点滴のため中止 環境整備・はぎ、こぶし全フロア</p> | <p>・西田さん しゃくなげ 6 床やって 2 番地は点滴のためできませんでした。あとはできました。 上手にできてよかったですこれからも一生懸命頑張りたいです。</p> <p>・藪谷 シーツ交換はしっかりとされていました。環境整備もドアの間など、しっかりと拭かれていました。これからも頑張っていきましょう。</p> <p>・齊藤さん 今日はシーツこうかんのときティッシュおきわすれてちょっとしょぼけました。でもひるからはかんきょうせいびできました。</p> <p>・坂井 午前中のシーツ交換はいろんな方法がありましたが、どれも上手くできていたと思います。ティッシュの箱を元の位置に戻すのを忘れて少し落ち込んでいましたが、作業に影響が出ないように気をつけてください。でも同じ失敗を繰り返さなかったのは、とても良かったと思います。</p> |
|---|--|---|

実習開始 9 ヶ月経過～

| | | |
|---------------------------|---|--|
| 10.7(火) 9:30～ 14:00 | 実：西田さん 齊藤さん 酒井 担：Kさん 場：シーツ交換・花水木 10・11・12 番地 あじさい 1・2 番地 | |
|---------------------------|---|--|

| | | |
|--------------------------------|---|--|
| 10.14 (火) 9:30～ 14:30 | 実：西田さん 齊藤さん 酒井 担：Kさん 場：シーツ交換・しゃくなげ 1・3・5・6 番地 環境整備・花水木 | |
|--------------------------------|---|--|

実習開始 10 ヶ月後～

| | | |
|--------------------------------|--|--|
| 10.21 (火) 9:30～ 14:45 | 実：西田さん 齊藤さん 酒井 担：Kさん 内：シーツ交換 環境整備 | |
|--------------------------------|--|--|

| | | |
|--------------------------------|---|---|
| 11.14 (金) 9:30～ 14:30 | 実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 南出 担：Kさん 場：シーツ交換 環境整備 | <p>・西田さん 第7床できてよかったです。これからも頑張りたいです。</p> <p>・南出 声を出し確認しながら作業してきばき動くことができました。他の人の体調を心配しながら気配りがよくできていました。</p> <p>・齊藤さん 今日は私南出さんボランティアさん西田さんの4人で花水木のところをシーツこうかんしました。うまくなりましたシーツこうかん。私南出さんにマクラをマクラカバーに入れることをおしえてあげました。 今日は花水木のへやとうつぎのへやのところをかんきょうせいびおそうじをしました。きれいになりました。私はせんめんたいをあらいました。</p> <p>・南出 間違っている作業をはっきりと意見でき、以前よりもきばき行動できていました。年上の人とのコミュニケーションも上手にできていました。</p> |
|--------------------------------|---|---|

実習開始 11 ヶ月後～

| | | |
|--|--|---|
| <p>11.19 (水) 9:30～ 14:30</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 吉村 坂井 担K酒さん 場：シーツ交換・うつぎ3・12番地 あじさい1・7・10・12番地 環境整備・こぶし全フロア 内：もちつき手伝い</p> | <p>・西田さん うつぎとあじさいできました。6床できてよかったです。これからも頑張りたいです。手すりと居室の清掃ができてよかったです。これからも頑張りたいです。おいしかったです職員さんと利用者の人餅つきじょうずでした。</p> <p>・吉村 いつも、どのフロアをシーツ交換するかきちんと把握しています。西田さんはシーツ交換も、環境整備も行えていますので、これからはもっともっと自信を持って積極的にサービスを提供して下さい。</p> <p>・齊藤さん シーツこうかんはこぶしとはぎのおへやをシーツこうかんした今日のシーツこうかんは一人ずつシーツこうかんしました。こぶしの1番は私が一人でシーツこうかんしました。西田君もボランティアさんもシーツ交換しました一人ですね。 もちつき大会見学しました。うつぎでももちつき大会がありました。たのしかったです。大こんおろしのもちとあんこのもちをたべました。おいしかったです。</p> <p>・吉村 とても丁寧な作業をされて良かったと思います。一人で全部するのは大変だけど、もう少し早く出来るようにがんばって下さいね。</p> |
|--|--|---|

| | | |
|--|---|---|
| <p>11.21 (金) 9:30～ 14:30</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 坂井 担：Kさん 場：シーツ交換・はぎ5床 しゃくなげ2床 環境整備・はぎ</p> | <p>・西田さん はぎ5床としゃくなげ2床できてよかったです。これから体に気をつけて頑張りたいです。 はぎの手すり洗面所とドアのふく所ができてよかったです。これからも頑張りたいです。</p> <p>・吉村 苦手なシーツ交換も一生懸命されていました。途中でだらける事も少なくなってきたと思います。これからもがんばって下さい。</p> <p>・齊藤さん 今日のはぎのところでシーツこうかんしました。一人ずつシーツこうかんしました。今日はシーツこうかんすこくありました。12月からまたがんばります。</p> <p>・吉村 一人でシーツ交換する時、責任を持って最後までしっかりできましたね。とてもよかったです。これからもがんばって下さい。</p> |
|--|---|---|

| | | |
|------------------------------------|--|--|
| <p>12.5(金) 9:00~ 12:30</p> | <p>実：西田さん ボランティアさん 吉村 担：Kさん 場：シーツ交換・3F 花水木3床 あじ さい3床 環境整備・4F はぎ こぶし 12月予定をKさんと相談しました。 毎週水、金（12.24のみお休み） 火 9・16日9:30~11:30 入 浴補助 12（金）のみ齊藤さん 西田さん、枕のシーツ交換を家で練習し てきたということで、西田さんに枕のシー ツ交換をお願いしました。まだ、回数を重 ねなければいけないと思います。</p> | |
|------------------------------------|--|--|

| | | |
|------------------------------------|--|--|
| <p>12.9(火) 9:30~ 11:30</p> | <p>実：西田さん 吉村 酒井 担：Kさん 場：入浴介助補助 3F利用者様 2Fショートステイ利用者様 入浴介助補 助 3F浴室まで利用者様誘導。髪の毛乾燥ドラ イヤーをかける。 入浴が終わった利用者様をユニットまで誘 導。 西田さん、車イスをおす介助はあまり経 験がないようです。利用者様が手足を怪我 しないように注意が必要です。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・西田さん はぎは3床やって時間があまっていたから かんきょうせいびはなみずきをしました。 午後1時にうつぎをやりました。 ・吉村 一人で大変だったと思いますが、綺麗にで きてよかったです。時間が少しでも早くでき るといいですね。 |
|------------------------------------|--|--|

| | | |
|--|--|--|
| <p>12.12 (金) 9:30~ 14:30</p> | <p>実：西田さん 齊藤さん ボランティアさん 吉村 担：施設長 場：シーツ交換・4F こぶし2床 しゃくなげ4床 環境整備・4F はぎ こぶし 前々回は、蝶々結びと布団入れが出来なかったようですが、前は出来ていたようです。 今回は指示をして下さったりと、西田さん中心のボランティア活動となりました。</p> | <p>・西田さん 頑張りたいです。こぶし2床としゃくなげ4床できたので良かったです。これからもがんばりたいです。 はぎ4床できてあとはねている人がいてできなかったです。こぶしはできました。</p> <p>・吉村 ビデオを撮影すると緊張されたと思いますが、ほぼ出来ていました。落ち着いて作業出来るよう、一つ一つ積み重ねて、経験を積んでいってください。</p> <p>・齊藤さん はじめわシーツこうかんはみんなでシーツこうかんしました。そのあとに一人ずつシーツこうかんしました。私はちゃんとシーツこうかんすることをおぼえていました。 さたけさんはてすりふいて西田さんはいすをふいていました。こぶしのところは私がいすをふいて西田さんはてすりをふいていました。</p> |
|--|--|--|

| | | |
|---------------------------------|--|--|
| <p>1.16 9:30~ 12:00</p> | <p>実：西田さん 藪谷 担：Kさん 場：シーツ交換・こぶし1床 しゃくなげ2床 環境整備・はぎ こぶし シーツ交換はしっかりと出来ていました。 掛け布団入れが難しそうでした。</p> | |
|---------------------------------|--|--|

実習開始1年後～

| | | |
|-------------------------------------|---|--|
| <p>1.23(金) 10:00~ 14:00</p> | <p>実：西田さん 藪谷 担：Kさん 場：シーツ交換・こぶし1床 しゃくなげ2床 環境整備・はぎ しゃくなげ シーツ交換は掛け布団もしっかりと入れることができ、環境整備もしっかりとされていきました。</p> | |
|-------------------------------------|---|--|

IV. 齊藤愛実さんのこれまでの発表文紹介

発表題名：私の仕事

発表日時：平成 21 年 8 月 20 日（木）

発表場所：石川県福祉総合研修センター

発表対象：知的障害者居宅介護従事者資格取得研修受講者、約 15 名

発表原稿：原稿通り(個人名・施設名以外)

私は、おとしここで、ヘルパー3 きゅうのしかくをとりました。しばらくするとよしむらさんから「K 高齢者施設でシーツこうかんをしてみませんか」と電話がありました。私はシーツこうかんにチャレンジしてみました。なんかいもするとじょうずになりました。ことし 3 月に、今つとめている S 高齢者施設にしゅうしょくがきまりました。私は S 障害者施設のとし 2 かいの風呂場で半日にゆうよくかいじよをしています。色々大変だけど私はがんばって今の仕事をしています。仕事できをつける事は車いすにすわってふくをぬがす時かならずブレーキをかけないとあぶないです。私が注意された事はいっばんよくに一人でつれていく時、私はおとしよりの手をもって、うしろを見ながらゆくりと行きます。たんとうの人にちゅういされて、わたしがこまっているかおをしていると、おとしよりもふあんになってしまいます。おとしよりがザヤクの青いすから立ち上がる時ひとこえをかけてあげます。私はいつもおとしよりに「お風呂だからふくぬがすね」とひとこえかけています。そしたらちゃんとおとしよりはわかってくれてまえかがみになってふくをぬがせる事ができます。私はいつもおとしよりに朝、お風呂場に来たら「おはよう」とあいさつをしてあげます。私はいつもえがおでおとしよりとおはなしをして、たのしんでいます。仕事は大変ですけどおとしよりのかおを見ると元気になるから私も、がんばろうとゆうきがわいてきます。今の仕事をたいせつにしていきたいと思っています。私は S 高齢者施設の仕事が一番大好きだからがんばれるのです。

発表中の齊藤さん
(金城短大にて)



発表題名：なし

発表日時：平成 22 年 5 月 13 日（木）

発表場所：金城短期大学

発表対象：金城短期大学幼児科、特化教育専攻学生、約 35 名

発表原稿：原稿通り(個人名・施設名以外)

はじめはヘルパーの資格にとってK高齢者施設さんでシーツコウカンして私はうれしかったです。しょうじきヘルパーの資格をとってよかったと思っています。K高齢者施設でいろんな町のシーツこうかんするときシーツの上にもものとかがおいてあるときがありもどすのがたいへんです。あったばしょにもどさないといけないのでたいへんでした。



私は、はじめてヘルパーの資格を取ってK高齢者施設でシーツコウカンをしました。楽しかったです。ヘルパーの仕事出きてしょうじきうれしかったです。いろんなことにきづきたくさんのことを身についたことがよかったと思っています。いろんな仕事が出きて私はとっても幸せでした。仕事はかなり大変だったけれどそれでもおとしよりのしあわせがあるから私も元気になれるから仕事もがんばれるのです。

ヘルパーの勉強はたいへんでした。何が大変かといいますと勉強がむずかしくてせつめいがよくわからない時がありました。D就労支援施設の仕事はさいしょはいやでした。でも友達もふえてだんだんD就労支援施設の仕事も楽しくなりました。S高齢者施設実習からはじめまあくわしくいいますと 2月から3月まで私は（S高齢者施設）でくんれんちゅうでした。4月1日木曜日からS高齢者施設のしょくいんになったら仕事をがんばっています。朝9時から仕事はじまり夕がた4時に仕事がおわります。私がS高齢者施設ではじめて実習しているときルールがまったくわかりませんでした。Sさんの白くて長いくつ下をぬがすのがらくでした。でもくつ下はかすのがむずかしかったです。とまどいました。でもあきらめずさいごまでがんばりました。私のはじめてS高齢者施設でいったときおとしよりのひとからもんくいわれたりしてたけど今はそんなことなくなりました。今はS高齢者施設の仕事がたのしくてたまりません。S高齢者施設でしゅうしょくできてしょくいんになれて私ころからうれしいです。S高齢者施設で朝はにゅうよくかいじょしています。にゅうよくかいじょはおとしよりのくつとくつ下をぬがせたらふくをぬがして体がさむいときはかならずバスタオルを体にかけてあげています。ひるの12時になった

らげやき東に行ってポカリゼリーをコップの中に入れてとあらいものとかエプロンをあらっています。ひるの1時からラウジのところでしょくどうでひるごはんをたべています。いつも私一人でごはんたべているのでさみしいです。

ひるの2時からはおとしよりのフロアのへやのせんめんだいをきれいにあらう仕事をしています。せんめんだい私4かしょもせんめんだいをあらっています。はじめは、げやきの西のおとしよりのせんめんだいをあらってぜんぶあらいおわたらせんめんだいあらいおわりましたとしょくいんのひとにほうこくしてからげやきの東に行ってせんめんだいあらいにきましたと行ってからせんめんだいをあらいました。東のせんめんだいをぜんぶあらいおわたらせんめんだいあらいおわりましたとしょくいんのひとにほうこくしてつぎとちに行きますと行ってからとちの西に行ってせんめんだいをあらいにきましたと行ってからせんめんだいをひたすらあらいました。とちの西せんめんだいをひたすらあらいました。とちの西せんめんだいをぜんぶあらいおわたらせんめんだいとちのしょくいんのひとにほうこくしてから、とちの東に行ってせんめんだいをあらいにきましたと行ってから、せんめんだいをきれいにピカピカにみがきました。とちの東せんめんだいをぜんぶあらいおわたらせんめんだいあらいおわりましたとしょくいんのひとにほうこくしてから3かいに行ってイチョウ町に行って西のところに行ってせんめんだいをあらいました。たくさんくろうしてあらっています。とちゅうでつかれるときもありますけどせんめんだいは私の仕事だからがんばろうとゆうきだして今の仕事をせいっぱいがんばろうとしています。私がせんめんだいをきれいにすることでみんなから ありがとう とか またきてね とかまいにちのようにいわれます。私はとってもうれしいです。私はカエデの町でも東と西のほうに行ってせんめんだいをきれいにあらっています。みんなからかんしゃされ いつもありがとうとゆうことばがありました。

私はうれしくてなきそうでした。いつもえがおで仕事しています。私の仕事はにゅうよくかいじょの仕事とひるの12時からのポカリゼリー入れる仕事とあらいものことです。エプロン水あらいしてからかごに入れてせんたくきの中のエプロンにいれだっすいきにかけました。ひるの1時ぐらいにだっすいきにかけたエプロンをせんたくきの中からだしてかごの中に入れてほしました。

V. 手順書 ・ シーツ交換 ・ ベッドメイキング

**シーツ交換・ベッドメイキング
手順書**

**特定非営利活動法人 プーブ
ホームヘルプサービス“愛”**

**訪問先施設
特別養護老人ホーム K高齢者施設 様**

1

**訪問先施設
特別養護老人ホーム K高齢者施設 様**

目的 寝床は、休息や睡眠をとり、疲労を回復し、心身の安定を図って健康な毎日を送るための重要な場であり、寝床を快適で安全に整えることは日常生活全般を快適に送ることにつながる。

ベッドメイキングの留意点

- ・ 寝ごちが良く、安眠できる安全な寝床に整えます。
- ・ シーツ交換は、ほこりをたえず、振動を与えず静かに手早く行います。
- ・ 補償（床ずれ）防止のため、シーツにしわをつくらないように配慮します。

寝床上だけでなく、寝床周囲もきちんと整えます。

服装 動きやすい服装、

持ち物 タオル、内履きのスリッパ、マスク、エプロン、飲み物

保険について ボランティア保険に加入し保険証のコピーを施設に提出します。

2

次の12項目を必ず守りましょう。

1. 笑顔で挨拶をしましょう。
2. 身だしなみ・服装は好感をもっていただけるよう整えましょう。
3. 寝不足や過労などのないよう体調は万全に整えておきましょう。
4. 風邪など体調が悪い時は無理をしないで休みましょう。
5. 施設に出入りの際は、手洗い消毒、うがいを必ず行いましょう。
6. 施設の中で聞いたこと、話したことは、施設の外では絶対に話さないという個人情報保護法を守りましょう。
7. 利用者様の居室に入るときは、利用者様に声をかけてから入りましょう。
8. 利用者様とは直接接せず、会話のコミュニケーションのみとしましょう。
9. 利用者様と会話する時は、同じ視線にたち、お名前前で声をかけましょう。
10. 分からないことや判断できないことは、職員さんに確認しましょう。
11. 危ないことや自信のないことは行わず、はっきり伝えましょう。
12. 施設内を利用する時や、施設の物品を使用する場合は、事前に職員さんに確認しましょう。

3

ベッドメイキングを始めるまで

二階事務所に行く。
 職員の方に挨拶をする。
 今日のシーツ交換のユニットを確認する。
 ファイルを受け取る。
 手洗い消毒をする。
 マスク、エプロンを身に着ける。
 シーツ交換を行うユニットのロッカーに行く。
 ロッカーの中に入っている銀色の袋二つとシーツを取りに行く。
 銀色の袋の一つは交換した防水シーツを入れる。
 銀色の袋のもう一つには交換した掛け布団シーツ、敷きシーツ、まくらカバーを入れる。

4

ベッドメーカーキングの準備を始める。

居室の戸をノックして、「失礼します。」と挨拶する。

居室に入ってよいか確認してから、部屋に入る。

- ・ 単椅子の部屋は、ラブリングの上はそのまま入ってよい。
- ・ 3階にある畳の部屋は内履きを脱いで入る。

ほこりが廊下に入らないよう部屋の戸を閉める。

窓を開け、換気をしながらシーツ交換を行う。

二人でベッドの右と左にそれぞれ移動する。

ベッドの上に乗っている物の位置を覚える。

(ベッドの上の物の位置を覚えられない時は職員さんに移動をお願いする。)

ベッドの上の物を大切に扱い、別の場所へ移動させる。

ベッドマット、防水シーツ、掛け布団シーツ、敷きシーツ、枕カバー、バスタオルがあるかないか覚える。

交換が必要な物だけ新しいシーツを準備し、交換する。

- ・ ない物は交換しなくてよい。
- ・ バスタオルがあった場合は、新しい物と交換するか職員さんに確認する。

ベッドメーカーキングのシーツを外す作業を行う。

マットレスの上に敷いてあるシーツを取り外す。

床の上に1のシーツを広げる。

掛け布団のひもを3箇所外し、シーツを取り外す。

枕カバーを外す。

ベッドサイドを外し、倒れないように立てかける。

ベッドを移動させる準備として、コンセントが届かない場合は抜く。

ベッドの周りに危ないものがないか確認する。

身体がベッドの横に入れるようなスペースを確認し、ベッドをシーツ交換しやすいように動かす。

- ・ ギャッチアップしてもよい。

防水シーツ・敷きシーツを外す。

外した掛けシーツ・敷きシーツ・枕カバーは2の上のせる。

10はまとめて交換したシーツを入れる銀色の袋に入れる。

防水シーツは防水シーツを入れる銀色の袋に入れる。

マットレス上のごみやほこりを、頭から足へ、中心から外へ向かって静かに取り除く。

ベッドメーカーキングの作業を始める。

マットレスの上にベッドパッドを敷き、シーツの中央がベッドの中央にくるように広げる。

- ・ シーツの上下、裏表はどちらでもかまわない。
- ・ 体圧マットがある場合も同様のシーツ交換を行う。

二人でベッドサイドの頭側をそれぞれ移動する。

二人で頭側の直角を丁寧に整え、頭の下まで持つてきて三角に織り込む。

シーツがしわになっていないか確認する。

二人とも足側に移動する。

足側のシーツをつかみ、ピンと張るように敷き、マットレスの下に入れ込み、角を整える。

手前側の垂れているシーツを、マットレスの下に、手のひらを下にして滑りこませる。

- ・ ひとりで作業の場合は、ベッドの反対側に行き、反対側も同様に行う。

防水シーツがあった場合、防水シーツの裏表を確認する。

防水シーツをベッドの少し上に敷き、ベッドの両側の垂れた部分は、マットレスの下に折り込む。

掛け布団のシーツをかけて、ひも3箇所を結ぶ。(夏)

- ・ 真ん中に一箇所かける。(冬)

掛け布団のシーツのひもの結び目が、壁側(入り口と反対側)になるように定位置に置く。

掛け布団は三つ折りに整える。

- ・ 掛け物は、気温に応じ調節していく。

枕カバーをかけて中に折り込む。

枕は縫い目が首にあたらないように置く。

枕も11と同様、折りこんだ部分が、壁側(入り口と反対側)になるよう置く。

ベッドメンテナンス完了

- ベッドサイドを取り付ける。
- ベッドを元の位置に戻す。
- ユニットを元通りにする。
- ベッドの上にあった物を元通りの位置に戻す。
- ベッドの周りを整える。
- 窓を開める。
- シーツ交換が終了したら、交換したシーツを片付ける。
- 職員さんにシーツ交換終了を報告する。
- 利用者様、職員さんに御礼の挨拶をする。
- 二階事務所に行く。
- 二階事務所にシーツ交換終了を報告する。
- ファイルを返却する。
- 二階事務所に御礼の挨拶をし、帰る。

〒924-0828 石川県白山市上二口町 21-7

TEL : (076)-275-5055 FAX : (076)-214-7055

E-mail : info@pupu50.jp [URL]:<http://www.pupu50.jp/>

特定非営利活動法人 プーブ

ホームヘルプサービス “愛”

吉村 久美子

9

VI. 手順書 ・ 環境整備

環境整備

手順書

特定非営利活動法人 プーブ

ホームヘルプサービス “愛”

1

訪問先施設

特別養護老人ホーム K高齢者施設 様

環境整備を始めるまで

- 二階事務所に行く。
- 職員の方に挨拶をする。
- 今日の環境整備のユニットを確認する。
- ファイルを受け取る。
- 手洗い消毒をする。
- マスク、エプロンを身に着ける。
- 環境整備を行う階の汚物処理室に行く。
- 汚物処理室の中にある青いバケツ(環境整備用)と、タオル(環境整備用・洗面所用)二つを準備する。
- 青いバケツは半分くらいまで水を入れ、タオルは濡らし固く絞る。
- 洗面所用の小さいボシとボミングを準備する。

2

居室の環境整備の準備を始める。

居室の戸をノックして、「失礼します。」と挨拶する。
居室に入ってよいか確認してから、部屋に入る。

居室の環境整備の作業を始める。

ベッド褥・手すり・ドアノブなど手が触れる場所を拭く。
チェストの上を拭く。

(回転するので気をつける)

回転した下の埃が溜まる部分を拭く。
洗面所にホニミツを少量ぬき、スポンジで擦り、水を流す。

リビングダイニングの環境整備を始める。

テーブル・ソファ・手すりを拭く。

環境整備完了

環境整備が終了したら、職員さんに環境整備終了を報告する。

利用者様、職員さんに御礼の挨拶をする。

二階事務所に行く。

二階事務所に環境整備交換終了を報告する。

ラゲージを返却する。

二階事務所に御礼の挨拶をし、帰る。

知的障害者就労支援に対する思い（自由言論）



日本国憲法第二十一条“集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。”と明記されている。
憲法の話になると、難しくなってしまうが、あえてここで記入し、『知的障害者が齎す介護される人への癒し効果の可能性 平成19年度～平成21年度まとめ』を述べたいと思います。

憲法に言論の自由が記されているといっても、それぞれ、職場や自分の立場等が阻害し、なかなか、本音で語れない部分もあるだろうし、述べることによって、言ったことの責任もついてくる場合があるので、少し、慎重に提言してしまいがちになる。

でも、私自身はNPOの活動を行っているということもあり、多少、他者よりも自由に述べるができると思っているので、ここでは、自由に語ろうと思う。

まず、知的障害者の就労支援まとめの本题に入る前に、“障害者”という言葉について、私が感じていることは、障害者といっても、先天性障害者と、後天性（中途障害）障害者があり、知的障害者は、療育手帳の受給時期を考慮しなければ、先天性ということになると思います。

それから、障害の種別として、身体障害者・知的障害者・精神障害者となり、各々の障害によって、様々な障害名に分類される。

また、障害者自身、そして、その家族も、身体に対して、精神に対して、また、まわりの環境や態度に対して様々な思いがあると思われる。

私が接した障害がある人との会話の中で、客観的に感じているのは、「障害」という二文字にも、捉え方が大きく違う。

例えば、交通事故などが原因で、車椅子利用者となり、身体に障害のある人は、「交通事故によって、障害者になった」とは言わず、「交通事故によって、怪我をした」と言います。

また、途中で障害者手帳を受給した視覚障害者の人たちも、「障害者という言葉に抵抗があった、障害者となり、何年経った今でも、障害者と言われるのはいやな気持ちになる。」と言い、進行性の障害などで、人生の途中で、身体の障害がある方は、障害者になったとは言わず、「病気になった」という。

これは、障害・障害者という言葉に対して、人から言われたくない、人に言いたくないというイメージが強くあるのだと推測される。

誰もが心の底に「障害」という言葉にいい響きを感じていないことが予測される。

だとすれば、視覚障害のある方が、視覚障害者と言わず、視覚の人たちは・・・と話す言葉にも、頷ける。

これに反して、知的障害がある子を持つ親御さんが、「知的と呼ぶのはやめて欲しい。知的障害者と呼ぶことが正しい」と言われているのも耳にしたことがある。

これらを相対的に考えると、その人の障害、立場、考え方などで様々な考え方があり、深く読み取れば、無数の言葉に、本人や家族が傷つき、疲れ果てていることも考えられる。

現に、私自身も、他人から「奥さん」と言われると違和感があり、あまり、好きな呼び名ではない。付けくわえて、子どもの頃は、お嬢ちゃんと言われるのが、子ども扱いされているようで、あまり、嬉しくなかった。しかし、お店屋さんが、入店してきたお客さんに、「社長、いらっしやい、お嬢ちゃん、ありがとうございます」など、元気いっぱい接客してくれるのは、気持ちのいいものでもある。

言論の自由の中にも、差別用語があり、差別用語の説明の中には、相手が嫌な思いをしたら差別であると、書かれていたのを目にしたことがある。

確かに、そんな思いがなくても相手を傷つけたなら、差別だと言われても仕方がない。

でも、前掲でも記したように、立場や考え方によって、受取る人がどう思うのかを憶測するのも、計り知れない気遣いとエネルギーが必要とされる。

となると、福祉について、知識のない人や障害者との接点がない人は、障害のある人やその家族と目を合わせないように、言葉を交わさないように、できるだけ一線を置いて日常生活を送った方が楽になってしまう。

私自身は、生まれ育った環境が温泉街だった為、白状を持った視覚障害者や、知的障害者、精神障害者と言われる人たちが身近にいた。今でこそ、色々な障害名があるが、昔は難しい障害名は知らなかった。

昔のように、自然体で、みんながお互い助け合って暮らしていけることが、いいのではないかと考えてしる。

時と場合によると思うが、差別用語で自分自身が傷つくのは、辛いし、まして、家族が傷つけられたと知ったら、胸がえぐい取られるような気持ちで、涙が出てくるに違いない。

でも、ここで、忘れてはいけないことは、ある程度のことは、自分も知らず知らずに誰かを傷つけてしまうことがあること、そして、その時は寛大な相手に許してもらっているということ。

ともすれば、いつ、逆の立場になってもおかしくないなら、私は、恐る恐る障害者やその家族と接していくのではなく、一緒に笑い、泣きながら、共に地域の一員として暮らしていきたいと思っている。

これは、障害に突出したことでなく、誰にでも言えることであるし、そういう世の中であって欲しいと思う。

このような思いがあった為、西田さんと斉藤さんに対して、何の配慮もせず、23歳の男性と20歳の女性として接しさせていただき、就労を前提に、連絡事項は必ずメモをとることや、習得したことは自宅で復習すること、わからない時は誰かに尋ねること、記録を残すこと、目標を持つこと、その都度、変更に対応できる柔軟性を持つこと、忍耐力をつけること、仕事だけでなく、プライベートでも充実することを、厳しく伝えてきた。

実力をつけ、自分たちも、人の役に立つという自信を持ち、シーツ交換の実習に入る前までは、おどおどしていた西田さん、斉藤さんも、次第に変化が現れ知的障害者ホームヘルパー研修を担当された和泉教授をはじめ、補助の先生方、研修を担当された石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センターの方も、2人の目の輝きや、はきはきとした態度に驚かされていました。

実のところ、この実習の中には、一つ、エピソードがありました。西田さん、斉藤さんと一緒にボランティアで2人のサポートを行って下さった方がいました。70代後半のご高齢の方でしたが、ご健康で、笑顔の素敵な女性でした。施設の階段も私の「ボランティアなので、エレベーターを使わずに階段で上る」という言葉を受け止めて下さり、シーツ交換という体力のいる業務をテキパキとこなしながらも、西田さんと斉藤さんと共に、階段で移動して下さりました。

「あなたち、若い人がボランティアをするなんて、えらいなぁと感心する。」と、いつも、西田さんと斉藤さんのよき理解者として支えて下さりました。

私は、この就労支援に対して、真剣に取り組んでいた為、ボランティアさんには、ボランティア以上のことをお願いしたり、西田さんと斉藤さんに対するボランティアさんの接し方も、無茶なことをお願いしました。

しかし、嫌な顔せず、毎回、ボランティアに参加して下さい、本当にかゆいところに手が届くそんな存在の方でした。(たまに、ジョークで「吉村様のおっしゃる通りです」と言って、みんなの笑いをとっていました。

そんなボランティアさんが、ご高齢なこともあって、ある時から少しずつ、認知症の症状が現れてきました。覚えておられたはずのシーツ交換の手順を忘れてたり、ボランティアの日を何度も確認したり・・・日によっては、「時間が有る恐怖に不安で仕方がない」と、一日に50件くらいの着信が残ることもしばしばありました。

それでも、西田さんと斉藤さんは、根気よく、同じことを何度も説明したり、何回も同じ質問に答えたりと、自分たちは、階段で行くから、ボランティアさんはエレベーターでどうぞなどと優しく接していました。

シーツ交換をさせていただいたK高齢者施設では、施設長さん、事務長さん、職員さんが温かく見守って下さり、時には優しく、「職員より、シーツ交換がきれいね」、「とても、助かっている、ありがとう」と声をかけて下さったり、時には厳しく、「利用者さんのことで分からない時は聞いて下さい」と注意して下さったり、どんな言葉で感謝を表しても、言い尽くせない程、よくしていただきました。

このような環境の中で、介護技術を確実に習得していった彼らには、実名で記載させていただくのがふさわしいと私は心から感じ、親御さんの了解を得て、実名で掲載させていただきました。

和泉教授は、彼らのことを「彼たちは、選びぬかれたエリートです。」とよく言われていました。確かに、彼たちの可能性は無限であり、今後、どのような実力を発揮してくれるか、わくわくし、とても楽しみでもります。

また、今回のように、障害者就労支援がよい結果として形に残すことができたのは、本人の努力・能力というまでもないが、ご家族の方の支えは、非常に大きなものでありました。

お二人に、無理難題をお願いした時も、一生懸命応えてくれた素直さや、強い精神力は、ご両親や家族のご理解やご協力のおかげであり、また、障害者就労支援にご多忙ながらも、県内の先駆者として、ひっぱっていったくれた和泉教授のかけがえのない愛情と、研修センターの所長をリーダーに事務機能を最大限に運用して下さった小倉さんと北脇さん、研修の講師を担当された先生や補助の先生方、ボランティアでの実習を快く引き受けて下さったK高齢者施設、西田さんが通所されている障害者就労施設、斉藤さんが就労していた障害者就労施設、ハローワークの障害者雇用の担当の方、石川県職業センター、こまつ育成会、市障害福祉担当者、市社協担当者、ボランティアさん、その他、知的障害者就労支援に関われ努力を惜しまずに、ここまで応援して下さった皆様の力が集結され、大きな社会的意味があり、私自身一員として加わらせていただいたことに、心から感謝申し上げたいと思います。

最後に、今後も、西田さん、斉藤さんのネットワークを継続して発展させながら、第2、第3の西田さん、斉藤さんに続く方々が、一人でも多く、社会の一員として、大きな役割を果たすことを心からお祈り申し上げます。

平成 22 年 5 月 3 1 日

特定非営利活動法人 プウブ協力者

酒井 浩行 松田 紀江 南出 いづえ 島木 美春
森 貴弘 久保田早紀 五朗川 外美江 中嶋 姿子

吉村久美子（よしむらくみこ）

“知的障害者が齎す介護される人への癒し効果の可能性”に関するおもな資格

（介護福祉士、訪問介護員1級、ジョブコーチ第1号、社会福祉主事）

特定非営利活動法人 プウブ
ホームヘルプサービス 愛（いと）

〒924-0828

石川県白山市上二口町 21 番地 7

TEL : 076-275-5055

FAX : 076-214-7055

E-mail : info@pupu50.jp

[URL]:<http://www.pupu50.jp/>